

今年度の 主な取組みと予算額

「福岡市水道長期ビジョン2028」に基づき、各事業を着実に実施します。

施策目標

1

水の安定供給と節水型都市づくりの推進

〈主な取組み〉

配水管の整備	92億6千万円
• 配水管の更新(約45km)や新規布設	
給水管の漏水対策	8億3千万円
• 給水管(配水管分岐部から水道メーターまで)の応急修理・取替	
• 鉛製給水管の取替	
浄水場の再編	5億6千万円
• 乙金浄水場の増強工事	

施策目標

3

危機管理対策の推進

〈主な取組み〉

耐震ネットワーク工事の推進	17億5千万円
• 避難所など26箇所の対象施設への管路を耐震化	
不審者進入防止対策の推進	4千万円
• 浄水場等の巡回警備、機械警備、カメラによる監視	
水道原水監視の強化	2千万円
• 油検知器の更新	

施策目標

2

安全で良質な水道水の供給

〈主な取組み〉

水源かん養林の整備	1億1千万円
• 水道局が所有する市内水源かん養林を整備(間伐等)	
• 市外の市関連ダム周辺の水源かん養林の整備を支援	
水質管理の充実	6千万円
• 水質検査機器の更新、精度の高い水質検査の実施	
小規模貯水槽の適正管理の啓発	6千万円
• 小規模貯水槽設置者に対する適正管理啓発資料の送付	
• 管理不十分施設に対する改善状況の確認や未改善施設への再指導	

施策目標

4

安定経営の持続

〈主な取組み〉

国際貢献活動	3千万円
• ミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への技術協力	
積極的な情報提供	2千万円
• 子ども向け水道事業紹介DVDの製作	
ICTを活用したサービスの向上	1千万円
• 水道使用量や料金のWEB照会サービス	



【経営企画課】 電話092-483-3107 ファクス092-482-1376 メール k-kikaku.WB@city.fukuoka.lg.jp

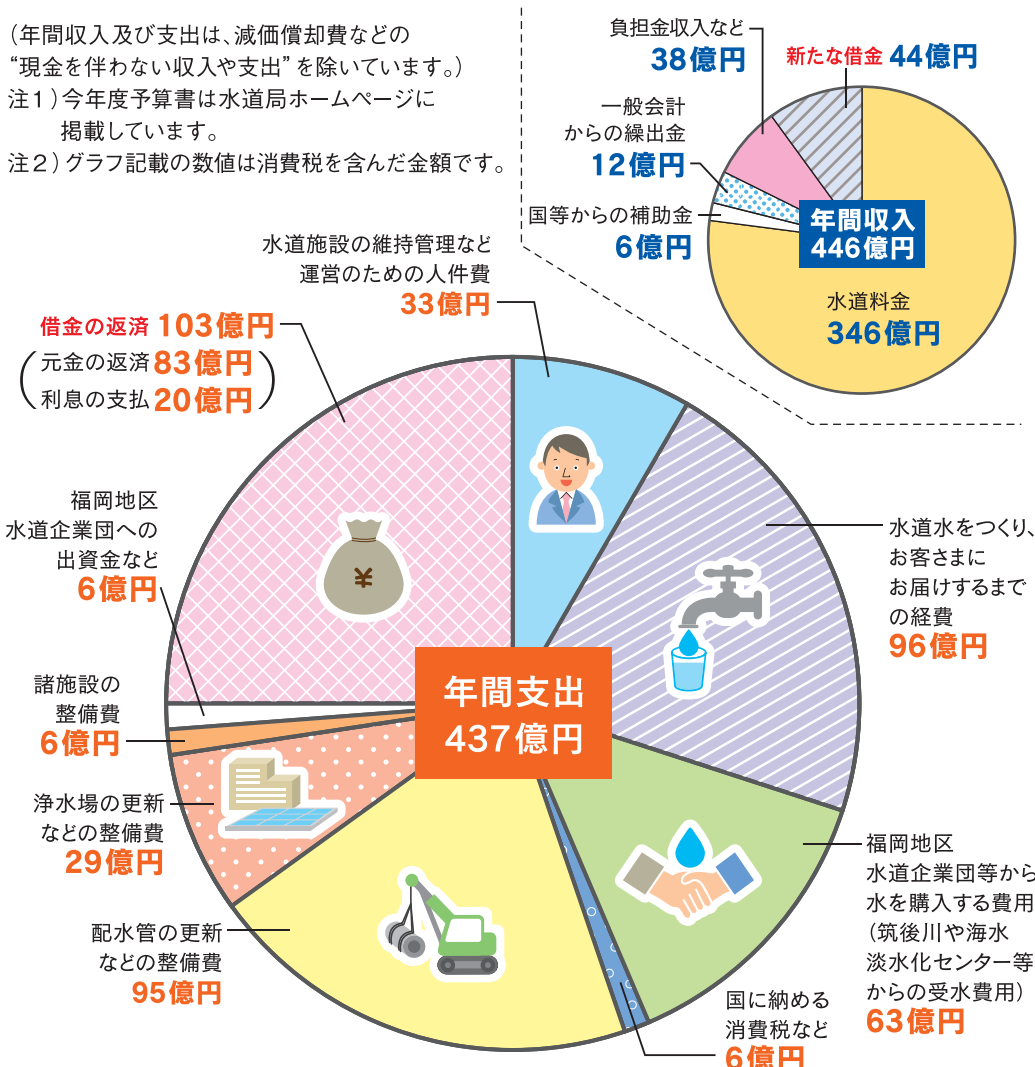
今年度の 財政状況

水道事業については、事業の運営や水道施設の整備、借金返済のため年間437億円を支出し、水道料金や新たな借金等の年間収入446億円で賄う予定です。

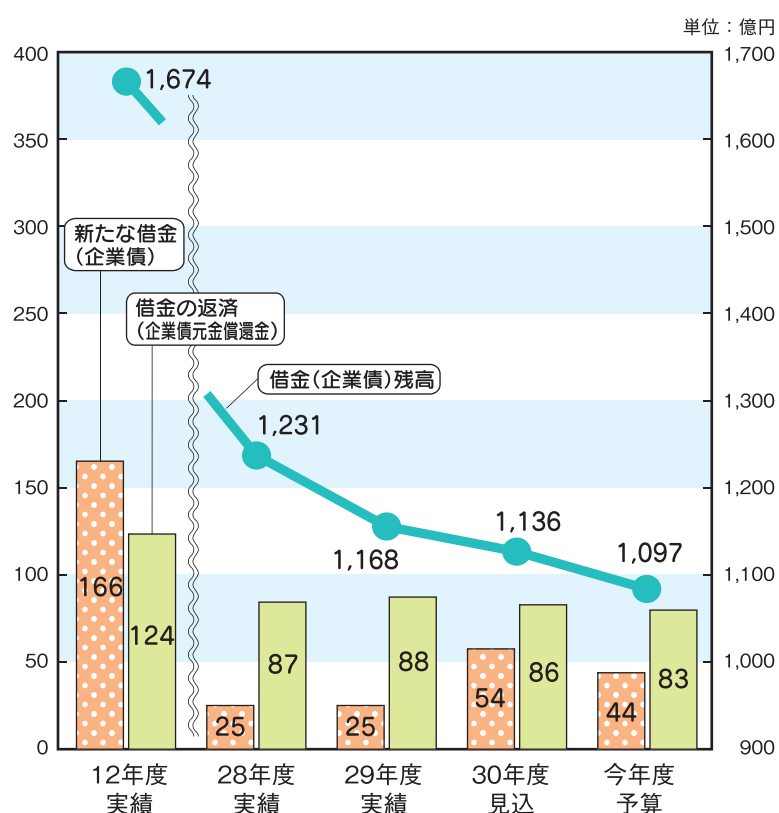
(年間収入及び支出は、減価償却費などの“現金を伴わない収入や支出”を除いています。)

注1) 今年度予算書は水道局ホームページに掲載しています。

注2) グラフ記載の数値は消費税を含んだ金額です。



借金(企業債)残高の推移



水の安定供給のために必要な施設整備は、事業資金の多くを借入金(企業債)に依存しています。借入残高のピークは平成12年度末の1,674億円でしたが、経営の効率化に努めたことなどにより年々減少し、今年度末では1,097億円となり、19年間で577億円の削減となる見込みです。

それでも料金収入の約3.4倍と高い値となっていることから、将来に過大な負担を残さないよう、引き続き借入残高の縮減を図り、安定経営の持続に努めてまいります。

【経理課】 電話092-483-3115 ファクス092-483-1163 メール keiri.WB@city.fukuoka.lg.jp